

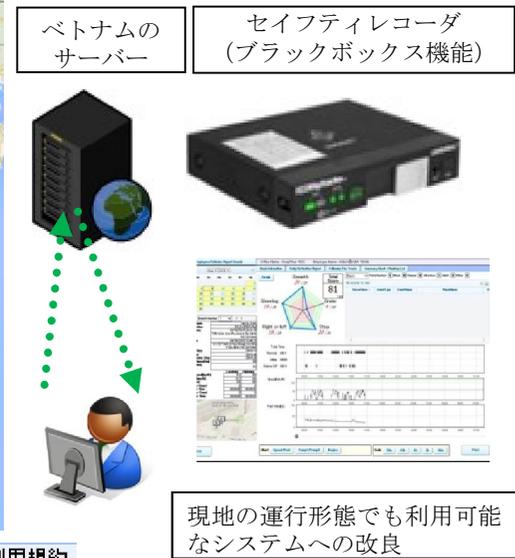
### リノベーション・実証の概要

本事業は、日本国内でCO2削減の実績があり、省燃費運転の指導への有効性が認められているセーフティレコーダシステムを、ベトナム及びタイ向けにシステム改良を行い普及させることで、エコドライブを促進して途上国に於ける事業用車両のCO2排出量の削減に貢献する。  
 <主なリノベーション内容>

- ①クラウドサーバーの安定運用化を図るため、実施対象国内にクラウドサーバーを構築し、運用する。
- ②ベトナムで装着が義務付けられたブラックボックスの要件を満たし、且つ、エコドライブの支援が可能な車載器を開発し、ブラックボックスの認証を取得する。
- ③実施対象国の運行形態に則した画面表示や帳票発行のできるシステムに改良する。



地図データ ©2015 Google, SK planet, ZENRIN 利用規約



### 対象とする国・地域の概要

- ・ベトナム～タイ～ラオス～カンボジア等、クロスボーダーの陸送サービスが増え、安全、エコへの需要度が高まっている。しかしながら、これらの地域においては、まだ、エコドライブを推進する車載器が無い、ノウハウが無い、可視化されない、通信インフラが不安定等、エコドライブの環境が整っていない。
- ・そうした国々に、日本のエコドライブ技術を現地の環境に適するようにリニューアルし、システムを展開する。



地図データ ©2015 Google, SK planet, ZENRIN 利用規約

### 対象とする国・地域における事業化・普及の見込み

#### 事業化見込み

- STEP1: ベトナム向けシステム開発・評価、サポート体制確立  
 ブラックボックス調査・開発
- STEP2: ブラックボックス、ベトナム国内での認証取得  
 タイ向けシステム開発・評価、サポート体制確立

#### 普及の見込み

ベトナムでは、2018年までに全商業トラックへのブラックボックス装着義務化が定められており、ブラックボックス対応機種を用意することで、大きな普及が見込まれる。